

すいすい豆知識

日常の一コマ

マンホールのふたはなぜ丸い？

マンホールのふたが丸い形をしているのには理由があるのをご存知ですか。それは、丸ければどのように向きをかえてもマンホールの中にはおちないからです。四角やそのほかの形では、向きを変えると落ちてしまいます。



丸い形なら落ちないよ！

※写真のマンホール蓋は蝶番構造になっており、向きが変わることはありません。

水道メーターの交換

水道メーターは、法律によって8年ごとの交換が義務付けられています。

富田林市内には使用休止中のものを含めると約5万6千個の水道メーターがあり、毎月約500個のメーターを交換しています。



交換して間もないメーター。8年間使用します。

防災フェアに出展しました。



給水体験コーナーや耐震管模型の展示を行いました。



お知らせ

上下水道部では、町会などの各種団体や施設と協力して防災訓練を行っています。今後も防災訓練を予定しておりますので、ご協力いただける方はお問い合わせください。お問い合わせ先 上下水道総務課（0721-24-1200）

水漏れかな？

パイロット



漏水は、初めのうちはわずかでも、その量は日ごとに多くなってきます。これが続くと、貴重な水が無駄になり料金も高額になります。

水道メーターを確認し、水道を使用していないのにパイロットが回転しているときは、漏水の疑いがあるのでお知りあいの水道業者か、下記までご相談ください。

富田林市管工事業協同組合

受付時間 平日 9:00~17:30

TEL 0721-29-6161

フリーダイヤル 0120-032-497

\*土、日曜及び祝日、平日夜間は市役所(宿直室)へ  
TEL 0721-25-1000

マンホールカード  
配布しています！



配布場所 観光交流施設きらめきファクトリー  
(富田林市本町19-8)

配布時間 平日・休日 10:00~21:00  
\*年末年始の配布は行っていません。

# 上下水道だより

富田林市水道事業は、令和7年4月の大阪広域水道企業団との統合に向けた検討、協議を行っています。



Q. 大阪広域水道企業団とは、どのような団体ですか？

A. 大阪府営水道を引き継ぐ団体として、平成22年度に大阪府内の42市町村が、共同で設立した一部事務組合です。平成29年度から水道事業を開始しています。

Q. 下水道も企業団と統合するの？料金の支払い方法はなるの？

A. 下水道事業はこれまで通り富田林市が運営します。下水道使用料はこれまで通り、水道料金とあわせて請求しますので、一緒にお支払いください。

Q. 水道事業は、今後民営化していくのですか。

A. 大阪広域水道企業団は、公営企業であり、民間企業ではありません。また、今後民営化の予定もありません。

今までどおり  
水道を使えるよ！



## 大阪広域水道企業団との統合に向けた検討、協議を行っているのはなぜ？

人口減少に伴い、水道料金収入も減少していくなか、設備の維持や、予想される災害への対応などを、これまでのような各市ごとの経営で行っていくことが難しくなっています。

大阪広域水道企業団との統合は、従来の市町村の枠を超えた広域化による、様々な効果が期待できます。

## 企業団と統合すると、どうなるの？

企業団と統合しても、名称の変更はありますが、サービスの内容が変わるようなことはなく、今までどおり水道をご利用できます。手続き方法や窓口も変わりません。下水道使用料などについてもこれまでどおり、水道料金とあわせてのご請求となります。

## どんな良いことがあるの？

統合による様々な効果の例としては、人材不足にかかる問題への対策があります。経験豊富な人材が不足していく状況は多くの市町村で課題となっており、統合により企業団の人材やノウハウを活用することができ、今後の技術継承にも役立っています。

また、システムの統一などにより、業務をより効率的に進めることができるようになります。



## 下水道事業からのお知らせ

### 使用済みマンホール蓋を販売します

下水道事業では、使用済みマンホール蓋を数量限定で販売します。購入を希望される方は、市ウェブサイトに掲載しております資料をご確認のうえ、お申込みください。販売による収益は、下水道事業のために活用させていただきます。



[www.city.tondabayashi.lg.jp/soshiki/49/87671.html](http://www.city.tondabayashi.lg.jp/soshiki/49/87671.html)

(URLは12月1日以降有効です)



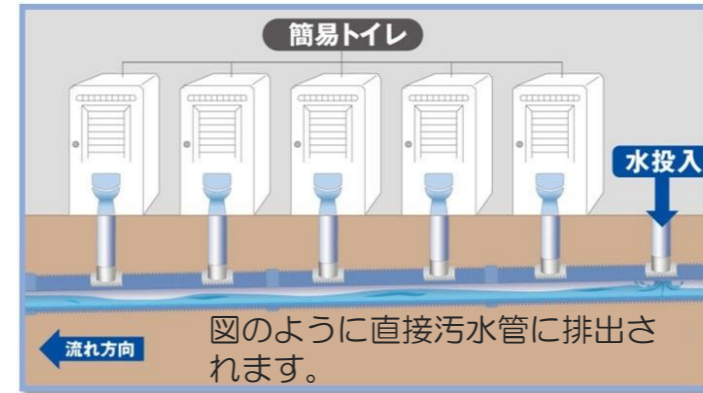
## 令和4年～5年度に実施した事業の一部をご紹介します

### マンホールトイレの整備をすすめています

下水道事業では、災害などによる断水時に使用できる「マンホールトイレ」の整備をすすめています。令和5年現在では市内の小中学校10校で、整備が完了しています。(令和5年度の新設校は喜志西小、新堂小、藤沢台小、富田林小)

今後も引き続き、災害に備え安全・安心なまちを目指し、整備をすすめます。

QRコードから組み立てマニュアルがダウンロードできるよ！

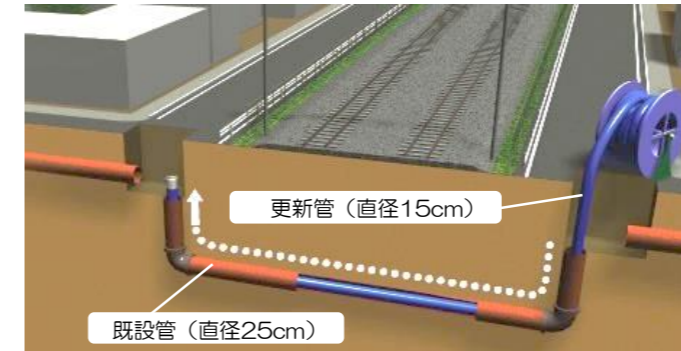


藤沢台小学校で整備が完了したマンホールトイレ



組み立てマニュアルのQRコード

### 富田林西口駅前の踏切下の水道管の更新工事を行いました



昭和27年に設置された、近鉄富田林西口駅前の踏切下の水道管を地震に強い管に更新する工事を行いました。

この工事は軌道下などの掘削作業が困難な場所における特殊工法で実施し、既存の水道管(直径25cm)の中に更新管(直径15cm)を挿入するという工法で行いました。



今後も、安定的に水道を供給するため、市内の重要な管路や老朽化した水道管の更新工事を進めていきます。

